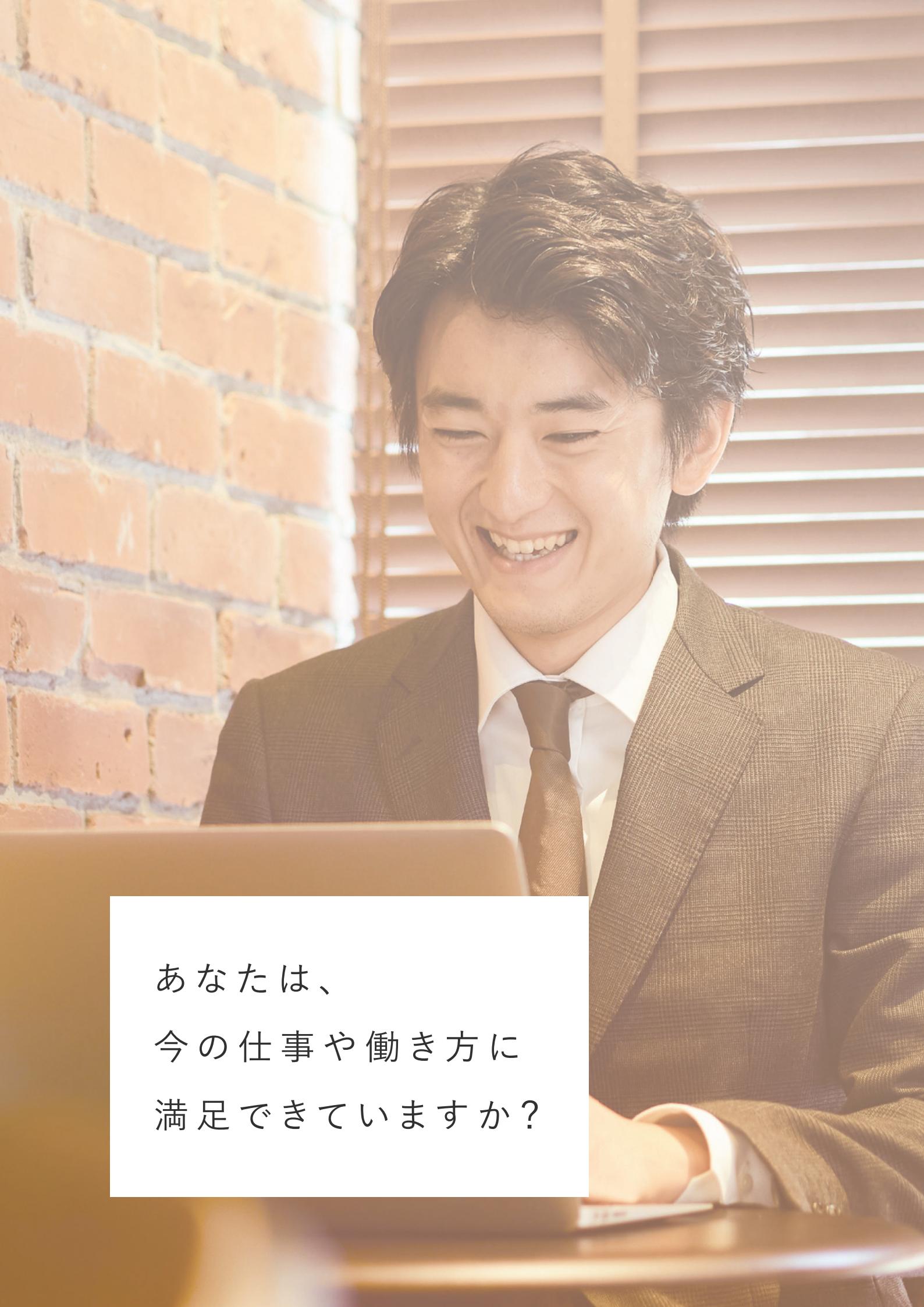


年収アップと自由な働き方を手に入れる
未経験からフリーランス
動画クリエイターになる
方法



ドガポンマーケティング大学校

A close-up photograph of a young man with dark hair, wearing a brown plaid suit jacket, a white shirt, and a brown tie. He is smiling broadly and looking down at a laptop computer. The background features a brick wall on the left and horizontal window blinds on the right.

あなたは、
今の仕事や働き方に
満足できていますか？

日々の生活に
ストレスを感じていませんか？



このレポートが
「あなたが理想の働き方と
幸せな毎日を手に入れる」
一助となれば幸いです。

INDEX

CHAPTER 1

フリーランスという生き方

CHAPTER 2

動画クリエイターの実態

CHAPTER 3

未経験から動画クリエイターになる方法

CHAPTER 4

動画クリエイターになる効率的な
学習のポイント

CHAPTER 5

最後に



CHAPTER 1

フリーランスという生き方

フリーランスという生き方

急増するフリーランス

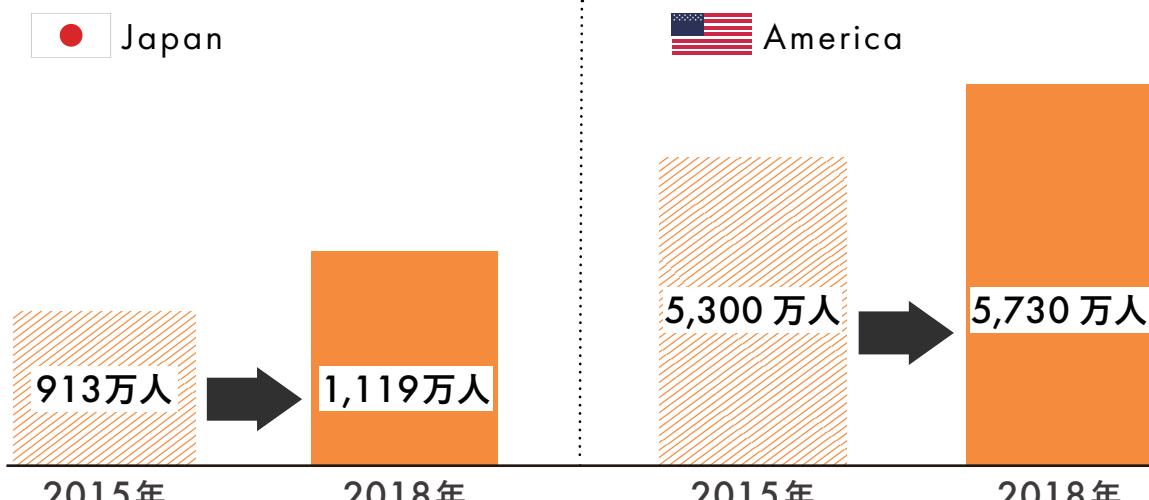
フリーランスとは、「特定の企業や団体に専従しない独立した形で、自分のスキルを活用し収入を得ている人」のことといいます。

アメリカでは既に5,730万人(2018年時点)ものがフリーランスとして仕事をしています。

日本でも近年急増しており、2018年時点で1,119万人(労働力人口の17%)の人々がフリーランスとして仕事をしています。

2020年の新型コロナウィルス流行によるテレワークの普及や、多拠点生活・地方移住などの流行によって、この勢いはさらに増しています。

フリーランス人口の推移



引用元：ランサーズ株式会社「フリーランス実態調査2018年版」

フリーランスのメリット・デメリット

メリット

- 就業環境を自由に設計できる(時間・場所・人間関係)
- 好きな仕事を選べて高収入を得られる
- 人生の選択肢が増える(知識・経験・スキル・人脈)

デメリット

- 収入が安定しない
- 社会的信用を得るのが難しい
- 経理等のバックオフィス業務が手間

フリーランスの種類

一言で「フリーランス」といっても、様々な職種があり、その種類は多様化しています。特に多いのは、



などの職種です。

これからフリーランスを目指す人にとっては、「どの職種を選ぶか」が非常に重要になってきます。どうせなら「しっかりと稼げる」職種を選びたいですよね。その際に重要なポイントをご紹介します。

フリーランスの職種選びで重要なポイント

POINT 需要(仕事)が増えており

01 それが長期的に続くと想定できる事



まず、市場において需要、つまり仕事が増えている事が重要です。先ほど紹介した、「ライター」「デザイナー」「ITエンジニア」の仕事はいずれも、インターネットの登場によって需要が急増した職種と言えるでしょう。需要が多ければ当然活躍の場は増えますので、収入アップに直結します。

POINT 需要に対して人材(供給)が

02 足りていない事



需要(仕事)が増えている職種でも、それに対する人材の供給が充分、あるいは「多すぎる」職種では、仕事が取れなかったり、単価が下がったりすることにより、フリーランスで収入を得る事は難しくなります。

例えば「ライター」の仕事は需要も多いですが、フリーランスの仕事としての代表格ですので、ライバルとなる人材も数多く存在し、単価の低下や、案件獲得難易度アップの傾向があると言われています。

ですので、フリーランスでガッカリ収入を得るには、【需要が増えているにも関わらず、供給が足りていない】職種を探す事がポイントです。

POINT

03

未経験からでも活躍できる事



税理士や社労士などの「士業」としてフリーランスで活躍されている方は平均より多い収入を得ている人も多いですが、それらの職種は資格や専門知識が必要で、未経験から目指す事は現実的ではありません。

これからフリーランスを目指す場合、ポイント1・2を満たし、その中でも「未経験からでも活躍できる職種」を見極めて選択する事が重要です。

これらを踏まえて今注目されているフリーランス職種があります。
それは、

動画クリエイターという仕事です。



CHAPTER2

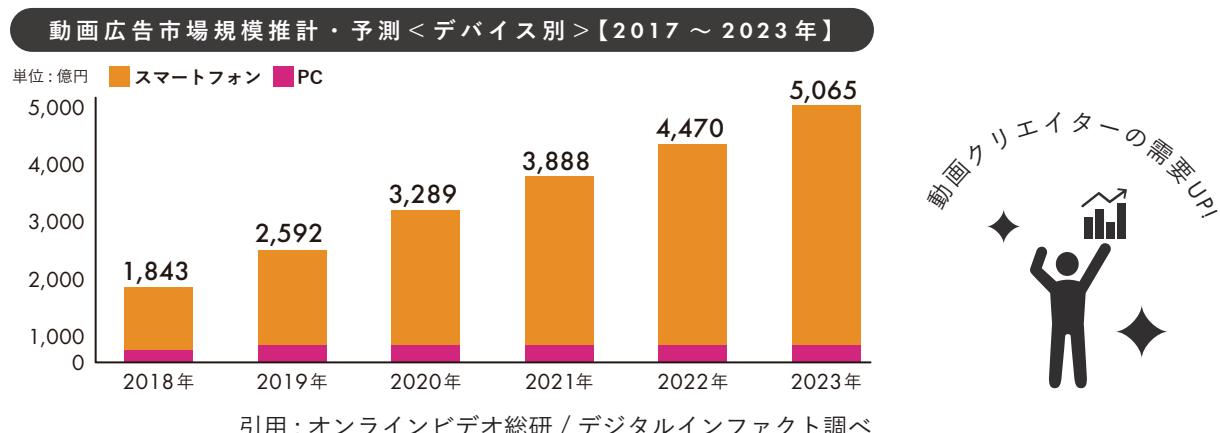
動画クリエイターの実態

動画クリエイターの実態

近年、YouTubeなどの動画メディアが流行し、人々の動画視聴時間は年々急増しています。それに伴って動画広告市場は2018年から2020年の2年間で2倍に増えています。

さらに、5Gによる超高速・大容量通信時代の到来で、これらの流れは更に勢いを増していくと予測されています。企業がホームページを持つのが当たり前になったように、YouTubeチャンネルなどの動画メディアで発信することが当たり前となっていくでしょう。

それに伴って現在「動画クリエイター」の需要が急増しています。



➤ 動画クリエイター1本で十分な収入を得ている人も

一方、動画クリエイター人材の供給はまだまだ足りていないのが現状です。TwitterなどのSNSや、クラウドソーシングサイトを見れば、毎日のように新規案件の募集がされています。

特に、「動画クリエイター」のスキルと「動画マーケター」のスキルを併せ持つ人材は非常に少なく、このような「動画のプロ」人材に、高単価の案件が集中するという状況が発生していると言われています。

CHAPTER3

未経験から動画クリエイターになる方法

未経験から動画クリエイターになる方法

フリーランス動画クリエイターになる際のポイント

「フリーランスになりたいけど、動画制作の経験がない…」
という方もいらっしゃると思います。
未経験で動画クリエイターになることは不可能なのでしょうか？

結論…可能です！

フリーランスの動画クリエイターの多くが、未経験からスタートしています。

ですので、今現在未経験の方も、しっかりと学習してスキルを身につければフリーランスの動画クリエイターとして独立し、自由な働き方や今以上の収入を得る事も十分可能です。



しかし、その際に必ず覚えておいてほしいことがあります。
それは「動画クリエイターの二極化」についてです。

動画クリエイターの二極化(お金事情)

近年、フリーランスの動画クリエイターは増えつつありますが、その中でも収入の二極化が発生しています。

具体的には、**1案件2～3万円**、場合によっては**10万円以上**の高単価で仕事を請け負っている動画クリエイターもいれば、

一方で、**1案件2,000円～3,000円**の低単価、時給計算すると**200円**というような仕事しか獲得できず、苦労している動画クリエイターもいます。

このように、一概に動画クリエイターといっても、
案件単価、ひいては収入の二極化が発生しています。

その差は一体なんなのでしょうか？

BIPOLARIZATION

- 二極化 -



高収入で自由!?成功している動画クリエイターの特徴は?

高単価案件を獲得し、成功している動画クリエイターは、元々スキルがある経験者なのでしょうか？

・・・いいえ、違います。

未経験からスタートした方でも1案件2～3万円の高単価案件を獲得している人や、フリーランスのチームをまとめて企業の動画プロジェクトを指揮するような人もいます。

では、その違いが「経験」でないなら、なんなのでしょう？

答えは、「動画マーケティングスキル」の有無です。



「動画編集スキル」
のみを持つクリエイター



1案件2,000円～3,000円の
低単価案件



「動画マーケティングスキル」
を持つクリエイター



1案件2万円以上の
高単価案件

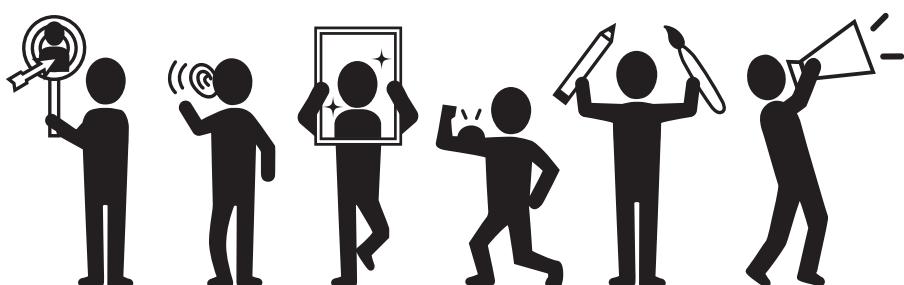
動画マーケティングスキルとは？

動画マーケティングスキルとは、端的にいうと「動画を活用して収益をあげる仕組みを作る」スキルのことを指しています。その中には、動画編集のみならず、

＜動画マーケティングスキルの主な内容＞

- 01. 市場・ニーズ分析
- 02. 企画
- 03. 動画のシナリオ設計
- 04. キャスティング
- 05. 外注先のディレクション
- 06. 数値分析・改善

など、多くのスキルが含まれます。





企業がお金を払ってでも 仕事を依頼したい相手とは

フリーランスの動画クリエイターになった場合、企業からお仕事をいただくわけですが、企業が高額なお金を払ってでも仕事を依頼したい相手は、

「動画編集が出来る動画クリエイター」ではなく、
「動画を活用して収益や顧客等の数字目標を達成できる動画クリエイター」です。

フリーランスの動画クリエイターを目指す人の多くが「動画編集」を学んでそのスキルで収入を得ようとしがちです。ですが、それはオススメできません。

前述の通り単純労働の下請け編集者になってしまい、値下げの過当競争に巻き込まれ、「結局アルバイトをしていた方がマシ」という状況になってしまう可能性が高いです。

ぜひ、「動画制作を含めた動画マーケティング」を学び、習得することをオススメします。

CHAPTER4

動画クリエイターになる効率的な 学習のポイント

動画クリエイターになる効率的な 学習のポイント

では、いざフリーランスの動画クリエイターになりたいと思ったときに、どのように学習をすれば良いのでしょうか？

この章では、**失敗せずできるだけ効率的に学びたい**、という方のために、そのポイントをお伝えします。

重要なポイントは下記の3つです。

01. 分からないことをすぐに聞ける環境で学習する

**02. スキルの獲得より、
案件の獲得にフォーカスして学習する**

03. 動画マーケティングを学べる環境で学習する



POINT

01

分からぬことをすぐに聞ける 環境で学習する

動画クリエイターになるには、Premiere Proなどの専門的なソフトを扱う必要があります。未経験からスタートする場合、学習の中で当然分からぬところが出てくるでしょう。

分からぬ部分の解決方法が見つからず、学習がストップしてしまうのが、挫折する一番の理由です。効率が悪いだけでなく、悩んでいるうちにモチベーションが低下し、挫折に繋がってしまいます。



初心者だからこそ、
すぐに質問して解決できる環境が重要

実は、初心者の方が行き詰まるポイントは、決して難しいところではなく、些細な部分だったりします。調べれば数分で解決できるような問題も、初心者の時にはそもそも「何を調べれば良いか」が分からず、行き詰まってしまうものです。

そういうときに、すぐに質問して解決できる環境は重要です。効率的に学習を進められますし、着実にレベルアップすることができるので、成果を出す事に繋がります。



POINT

02

スキルの獲得より、案件の獲得にフォーカスして学習する

動画クリエイターになるには、動画制作や企画等のスキルを習得する必要がありますが、それはゴールではありません。あくまでも、動画制作などの案件を獲得し収入を得ることがゴールです。

どんな仕事もそうですが
「スキルの高さ」=「収入の大きさ」ではありません。

特にフリーランスの場合は企業内の専門職と違い、
自らアピールし、自ら案件を獲得する必要があります。

ですので、ただ「動画のスキル」を身につけるだけではなく、
「案件獲得につながるスキル」も同じぐらい、
いやむしろそれ以上に重要なのです。



POINT

03

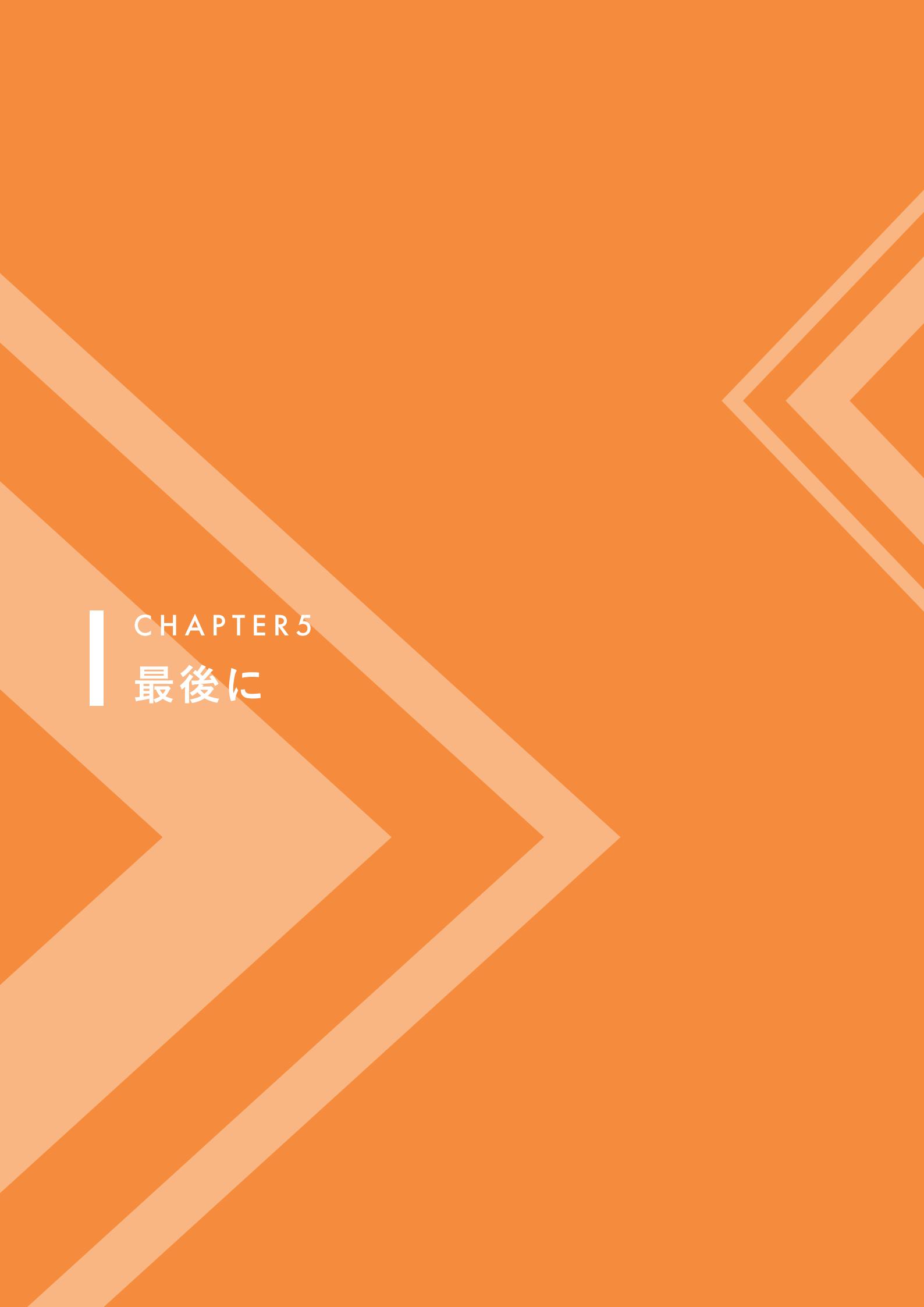
動画マーケティングを 学べる環境で学習する

CHAPTER3でもお伝えしましたが、単に「動画編集」を学ぶだけでは、フリーランスの動画クリエイターとして大きな収入を得る事は難しいのが今の動画市場です。

「(動画編集を含めた)動画マーケティング」を学習しましょう。

日本において「動画編集」を学べる教材やスクールは数多くありますが、「動画マーケティング」を学習できる環境は限られています。





CHAPTER 5

最後に

最後に

3つの条件を満たし、
未経験から「動画のプロ」になれる環境



ドガポンマーケティング大学校は、動画マーケティングスキルを学び、未経験でも短期間で、しっかりと収入を得られる自立した「動画のプロ」を目指す人を、徹底サポートする学校です。

ここから先は、ドガポンマーケティング大学校がなぜ、先ほどお伝えした3つの学習ポイントを満たすのか、説明いたします。

ドガポンが満たす 3 つのポイント



ダブル
サポート体制



実践に近い
カリキュラム



プロから学ぶ
最新のノウハウ

01

「スキルの獲得」に加えて「結果の 獲得」にフォーカスしたサポート体制



ドガポンマーケティング大学校は、「**スキルの習得**」を目指しません。

あくまでもそれは過程に過ぎず、最終的なゴールは、
しっかりと自立し高収入を得られる「動画のプロ」になることを目指します。

ですので、**サポーターとチューターのダブル専属体制**を用意しています。





「サポーター」は、主に動画の企画や制作などのスキル面のアドバイスやフィードバックを行う存在です。

チャットサービスを用いてあなたの質問や相談をいつでも受け付けていますので、分からぬ事や困っている事があればいつでも質問していただけます。

プロのサポーターが丁寧に回答・フィードバックを致します。

「サカナ」→「魚」

「におい」→「味」

「うえ」→「上」

左上のサイドテロップにテロップが重ならないようにしてください。

ここでBGMを一旦止めて下さい（数セリフ程度）。
本人が大きく映るよう画面をズームさせましょう。

「きたねえな！」→「汚ねえな！」（汚さをだしたいので）

左上のサイドテロップにテロップが重ならないようにしてください。

「もの」→「ままで」

実際の動画課題フィードバック一例



また、ドガポンのサポート体制における最大の特徴は、「サポーター」に加えて「チューター」があなたをサポートすることです。

チューターは、主に目標管理・スケジュール管理・メンタル管理を行い、受講生に寄り添って一緒に目標達成を目指す存在です。

「学ぶ意欲の低下」「諦め」「挫折」などを出来る限り回避し、共にゴールを目指していく体制を用意しています。



知識やスキルを教える事ではなく、それらを踏まえて「”収入”という結果」を得られる「動画のプロ」になってもらうことにフォーカスしているからこそ、このようなサポート体制を用意しています。

02

「スキルを収入に変える」ことに フォーカスしたカリキュラム



ドガポン受講生は、6ヶ月間のカリキュラムの中で実際の企業案件動画を模した課題にトライしていきます。

フリーランスとして独立を目指す人は、スキルを学習したものの、「いざ案件獲得！」という段階で、うまくいかず挫折したり、獲得できる案件が低単価のものばかりで割に合わず諦めてしまう人も多いです。

その原因は明確で「スキルの習得」まではサポートしてもらって学習するものの「スキルを収入に変える」段階ではプロのサポートを受けていない人が多いからです。

その点、ドガポンでは、サポートやチューターにバックアップしてもらいながら、どこよりもリアルな「動画プロとしての実践」を行う事で、卒業後の活動にしっかりと備えることができます。



➤ プロのサポートを受けながら ポートフォリオを作り上げていく

また、動画クリエイターとして、高単価案件を獲得するための最初の難関は、依頼者が満足する高クオリティのポートフォリオ（過去の制作物集）を作る事です。

ドガポンでは上記の「実践課題」を通して、受講生がこれから市場でアピールしていく上で重要な、**ポートフォリオをプロのサポートを受けながらつくりあげていく**ことができます。

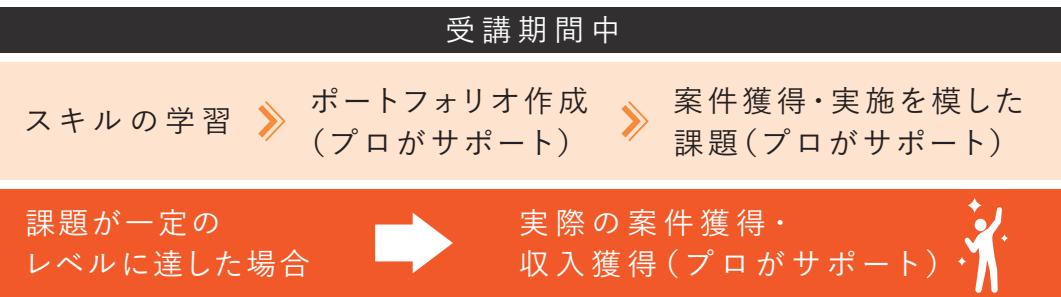
さらに、一定以上のレベルに達した受講生は、実際に**お金をもらって案件をこなしながらカリキュラムを進めていく場合もあります。**

受講中に収入を得始める人もいるということです。

。通常のスクール。



。ドガポンマーケティング大学校。



03

動画マーケティングのプロが 最新のノウハウを提供



ドガポンマーケティング大学校は「株式会社ライアートプロモーション」という現役の動画マーケティング企業が運営をしております。

About

ライアートプロモーションは、様々な企業からYouTubeのチャンネル運営や動画制作などを依頼されている現役の「動画のプロ」集団です。また、企業だけでなく、あらゆるジャンルの個人チャンネルを企画・運営しており、リアルタイムで動画マーケティングを実践している企業です。



➤ 現役のプロから直接学べるため より実践的なスキルの習得が可能

インターネットの世界は非常に変化が早いと言われます。動画マーケティングのノウハウもまた、日進月歩で進化・変化していきます。

ですので、「5年前に通用したノウハウが今は全く通用しない」ということが当たり前のように起こる世界です。

その点ドガポンでは、現役で各種企業に対しサービスを提供している動画のプロが、現在の動画市場を踏まえたリアルタイムのノウハウを提供していきますので、最新の動画マーケティングを学ぶことができます。



また、一般的なスクール等の学習環境では「教える事が専門の講師」が講義を行うのが普通です。

しかしドガポンでは、現役として活躍する動画のプロが講師を担当してくれるため、より実践的な動画制作・マーケティングスキルが習得可能な点も特徴の1つです。

まずは無料カウンセリングを受けてみよう!!

現在、ドガポンマーケティング大学校では、
プロの講師による「無料カウンセリング」を実施しています。

ここまでお読みいただき、



「動画クリエイターに可能性を感じる！」
「自分の理想とする働き方を手に入れたい！」
「早速何から始めれば良いだろうか！」

という期待や、



「自分にもできるのだろうか…」
「今の仕事と両立できるだろうか」
「本当に稼げるだろうか」

などの不安があると思います。

フリーランス動画クリエイターとしてのキャリアに
興味がある方、そして今の悩みや不安を相談したい方は、
ぜひ無料カウンセリングにお申し込みください。

DOGAPON COUNSELING

ドガポン無料カウンセリングのポイント

- ▶ 動画クリエイターとしてのキャリアの相談や現在の悩み事などを、プロの講師に1対1で直接相談できる。
- ▶ 今後の目標設定や達成の為の計画立案、あなたに適した学習方法の設定などを行う事ができる。
- ▶ 最新の動画市場の動向やノウハウなどを学ぶことができる。
- ▶ カウンセリングはzoomミーティングで行われるので、全国どこでも自宅で参加することができる。



無料カウンセリングに申し込む



※ボタンをタップするとドガポンの公式LINEにアクセスしますので、画面下部に表示されている「無料オンラインカウンセリング実施中」のボタンを押してお申ください。



ドガポンマーケティング大学校